

News Release

プルデンシャル生命保険株式会社

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー
http://www.prudential.co.jp



Prudential

2020年10月15日

プルデンシャル生命保険株式会社

国立大学法人 東京大学が発行するソーシャルボンド 「東京大学FSI 債」への投資について

プルデンシャル生命保険株式会社(代表取締役社長 濱田 元房)は、国立大学法人東京大学が発行するソーシャルボンド(第1回国立大学法人東京大学債券、以下「本債券」という)に投資しましたのでお知らせいたします。

「ソーシャルボンド」とは、「社会貢献債」とも呼ばれ、社会的課題の解決に資するプロジェクト(ソーシャルプロジェクト)の資金調達のために発行される債券です。

本債券は、初の国立大学法人債です。本債券への投資資金は同大学が社会変革を駆動する大学との理念の下で進める FSI^{注1)}事業に充当され、「ポストコロナ時代の新しいグローバル戦略を踏まえた研究」、「安全、スマート、インクルーシブなキャンパスの実現」を通じて、より良い未来の創造のために活用されます。

本債券への投資は、「すべての人々へ質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」、「包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る」という観点から、我が国が抱える社会的課題の解決、また国連の持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献します。

2020年9月、本債券発行のための枠組みであるソーシャルボンド・フレームワークについて、ICMA(International Capital Market Association/国際資本市場協会)が定義するソーシャルボンド原則2020に適合する旨、日本格付研究所(JCR)から Social 1(F)の評価を取得しています。

当社では、持続可能な社会の実現に資することが生命保険会社の社会的責任を果たすものと認識し、「ESG投資に関する取組方針」を定め、お客さまからお預かりしている保険料の運用について、資産特性に応じて、E(環境)、S(社会)、G(ガバナンス)の要素を考慮した運用(「ESG投資」といいます。)を行っております。

当社は、引き続き、持続可能な社会の実現に貢献できるよう取組みを推進してまいります。

〈本債券の概要〉

銘柄：第1回 国立大学法人東京大学債券

格付：AA+(R&I)、AAA(JCR)

発行総額：200億円

年限：40年

注1) FSI(Future Society Initiative:未来社会協創)とは、教育と研究に加えて、複雑化する社会課題の解決を新たなミッションと認識し、文理を超えた「知」を駆使して、より良い未来社会の構築に向けて協創すること

以上